

2022年1月25日

日本電信電話株式会社  
株式会社NTTドコモ  
エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

## 幕張新都心エリアにおける「千葉市幕張MaaS実証事業」を推進




日本電信電話株式会社（以下、NTT）、株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社（以下、コムウェア）は、幕張新都心にてwithコロナ社会における安心・安全を考慮した回遊性の向上に関する実証事業を2022年2月1日(火)から行います。本実証事業においては、個人の目的や趣味・趣向に合わせたレコメンド、利便性の高い次世代モビリティと街や店舗の混雑情報や店舗の感染症対策状況の情報配信を組み合わせ、回遊性向上と密回避の両立をめざします。

### 1. 背景

NTTと千葉市はこれまで包括連携協定<sup>※1</sup>を締結し、市の各種課題の解決に向けて連携しながら取り組んでおります。幕張新都心エリアは、幕張メッセやZOZOマリンスタジアム、JR海浜幕張駅周辺のショッピング施設を中心に多くのお客さまが訪れ、また、ベイエリアを中心に多くの住民が生活する街ですが、回遊性の向上や賑わいの創出が課題となっています。これまでドコモを中心に幕張新都心エリアにて、AI運行バス<sup>®</sup>や電動小型モビリティの実証事業を通じてモビリティの技術検証やニーズ調査に取り組んだ結果、各モビリティの利用需要があることを確認しました。今回の実証事業においては、千葉市運営の「幕張新都心モビリティコンソーシアム」にて事業提案を行い、NTT、コムウェアと共にICTを駆使してこれまでよりもお客さま体験価値や移動の利便性の向上を図ることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた、誰もが安心・安全に街の周遊を楽しむ仕組みを実現することで、地域の活性化をめざします。

### 2. 課題と提供価値

様々な目的で幕張新都心エリアを利用する人がいることに着目し、個人の状況に寄り添ったレコメンドと最適な次世代モビリティをセットで提供することで、人を中心とした価値を提供します。

<p>○生活者、来街者</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・1つの街のWebサイトから様々な情報を簡単に知りたい。</li> <li>・おススメ情報を手軽に入手したい。</li> <li>・便利な移動手段を使ってみたい。</li> <li>・混雑を避けて安心・安全に店舗を利用したい。</li> </ul>	<p>○施設・店舗の従業員</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・お得情報をリアルタイムに発信する等、効果的なプロモーションをうちたい。</li> <li>・感染症対策に取り組んでいることや、混雑情報の配信により、お客様や従業員にも安心・安全な店舗運営をしたい。</li> <li>・敷地内を手軽に移動出来るモビリティがあれば、来店客が増えるのではないかな。</li> </ul>	<p>○自治体の職員</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民や来街者にとって利便性の高いサービスを提供することで、住みたい、行ってみたいと思われる街にしたい。</li> <li>・イベントやプロ野球の試合により街が混雑している時も、混雑回避を誘導し、快適に過ごせる街にしたい。</li> </ul>
---	---	--

withコロナを意識しつつ、レコメンドと次世代モビリティを活用して、幕張新都心エリアの課題に対する解決に向けた価値提供をめざす

### 3. 取組み概要

街全体の安心・安全と回遊性向上をめざし、目的・用途に応じてスマートフォンアプリ（以下、アプリ）版・Webブラウザ版の2つのサービスを提供します。アプリ版は、地域住民を中心に、日々のモビリティ利用や日常生活で気づかなかつた施設・店舗への立ち寄りが主なコンセプト、Webブラウザ版は、来街者を中心に、手軽にお勧め情報やクーポンをみて好みの施設・店舗を訪れる街歩き体験が主なコンセプトとなります（LIKEUP<sup>®</sup>を活用<sup>※2</sup>）。本実証事業では、安心・安全を意識しながら各サービスの利便性の検証、およびエリア全体の回遊性の検証を行います。



### 4. 今後の展開

NTTグループでは、自治体や様々な地域のパートナーとの協創を通じ、あらゆる移動手段と多様な地域サービスをMaaSで連携させながら、持続的な地域経済の発展、地域課題の解決に貢献していきます。本実証事業を通じMaaSビジネスの立ち上げを加速させ、より豊かで便利な顧客体験の創出ならびにスマートシティの実現<sup>※3</sup>に向けた取組みを推進します。

※1 千葉市との包括連携協定（NTT）

<https://group.ntt.jp/newsrelease/2019/07/11/190711a.html>

※2 LIKEUP（コムウェア）

<https://www.nttcom.co.jp/likeup/>

※3 スマートシティの実現（ドコモ）

ドコモがパートナーと共に、人々の生活がより豊かになる技術の価値検証を行う「ライフスタイル共創ラボ」の一環としても取組んでいます。詳細は、以下のWebサイトをご確認ください。

○ライフスタイル共創ラボ Web サイト <https://smartcity.ad.at.nttdocomo.co.jp>

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先		
日本電信電話株式会社 広報室 E-Mail : ntt-pr@ntt.com	株式会社 NTT ドコモ 千葉支店 法人営業部 電話 : 043-301-0170 E-Mail:chiba_mobility-ml@nttdocomo.com	NTTコムウェア株式会社 広報室 電話 : 03-5796-4139 E-Mail : kouhou@nttcom.co.jp

## 実証事業概要

### 1. 実証事業の概要

#### (1) 実施期間（予定）

2022年2月1日（火）から3月21日（月・祝）まで

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予告なく変更する場合があります。

#### (2) 対象エリア

千葉市美浜区 幕張新都心エリア（JR 海浜幕張駅から半径概ね 2km 程度）



©OpenStreetMap contributors

#### (3) 対象者

近隣の地域住民、および幕張メッセ・ZOZO マリンスタジアム・施設・ホテルなどを訪れる来街者

#### (4) 本実証事業の特徴

①個人の趣味・趣向に寄り添ったレコメンドと、リアルタイム情報・混雑情報の配信（アプリ、Web で提供）

○個人の趣味・趣向に寄り添ったレコメンド

- アプリ版では、ドコモの顧客基盤で分析された利用者の属性・趣味嗜好や、来街目的、現在地、時間、天候などを組み合わせ、利用者と目的地をタイムリーにマッチングさせるレコメンド技術を活用しており、ドコモは本実証での知見をもとに性能を向上させ今後の MaaS 事業に展開していく予定です。レコメンドのメッセージに行動経済学のナッジ<sup>※</sup>を活用することで、個人の潜在ニーズへ働き掛け、楽しい周遊を後押ししていきます。
- Web ブラウザ版では、数枚の画像選択によるタイプ診断と選択した目的・同伴者情報をもとに、利用者の行動や興味を先読みし、場所や時間に応じて利用者向けに最適なレコメンドを提供します。（コムウェアが提供する UX エンジン<sup>※</sup>を軸としたサービス「LIKEUP」を活用）  
<sup>※</sup>「ナッジ」とは、「そっと後押しする」という意味を持つ行動経済学用語であり、人々が世間一般的に望ましいとされる行動（例：健康促進、疾病予防）を自発的に選択できるよう促す仕組み全般のことです。

#### ○リアルタイム情報配信と混雑情報配信

- 店舗からのリアルタイムなクーポンやメッセージの配信により、利用者はお得なサービスを受けることができます。
- 街全体や周遊先となる店舗の混雑情報や感染症対策取り組み状況を配信し、混雑回避や 3 密回避を促します。

#### ②多様な交通手段の一元的な検索・予約機能と次世代モビリティの提供（アプリで提供）

これまでの取り組みに加え、コロナ感染症対策、移動の利便性向上、幕張新都心におけるニーズを把握します。

#### ○AI 運行バス



- 前回の実証実験より広範囲（約半径 2km）なエリアにおけるデマンド交通を利用することができます。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、QR コードを用いた非接触での乗車確認を採用しています。

※国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）の共同実証事業として実施します。

#### ○電動小型モビリティ

- 事前予約の仕組みにより、無人による貸出し手続きを行い、ご利用いただくことができます。
- 小型の自律走行ロボットが取得した地図情報をもとに電動小型モビリティの公道での自律走行の実験を行います。

※電動小型モビリティは、ドコモと株式会社アイシン（以下、アイシン）、国立大学法人千葉大学（以下、千葉大学）の共同実証事業として実施します。

モビリティ	期間	場所
AI 運行バス 	2022年2月1日（火）～2022年3月21日（月） ※サービス提供時間：10時～21時、最大8台運行。	海浜幕張、幕張、 検見川浜エリア約60か所
電動小型モビリティ <ILY-Ai> 	2022年2月4日（金）～2022年2月7日（月） 2022年2月11日（金）～2022年2月14日（月） ※サービス提供時間：10時～17時、3台運行。	イオンモール幕張新都心 グランドモール 1階～3階
	○自律走行実験（技術実証のため一般利用不可） 2022年2月21日（月）	海浜幕張駅ペDESTリアン デッキ上

## 2. 参加方法

アプリと Web ブラウザによる参加方法は以下のとおりです。詳細は、以下の千葉市幕張 MaaS 公式ホームページにて確認ください。

<https://makuharimaas-pr.com/>



### (1) 本実証専用アプリ「まくはり MaaS」の概要

#### ①提供開始日

2022 年 2 月 1 日（火）

※ 提供開始日は予告なく変更する場合があります。

#### ②対象 OS

推奨 OS : iOS 15 以上、Android 10 以上

#### ③利用方法

App Store、Google Playストアから「まくはり MaaS」と検索し、ダウンロードしてください。ダウンロード後は、普段お使いの ID を用いて本サービスの利用が可能です。

※ 上記 QR コードを読み取ることで、アプリのダウンロードサイトにアクセスが可能です。

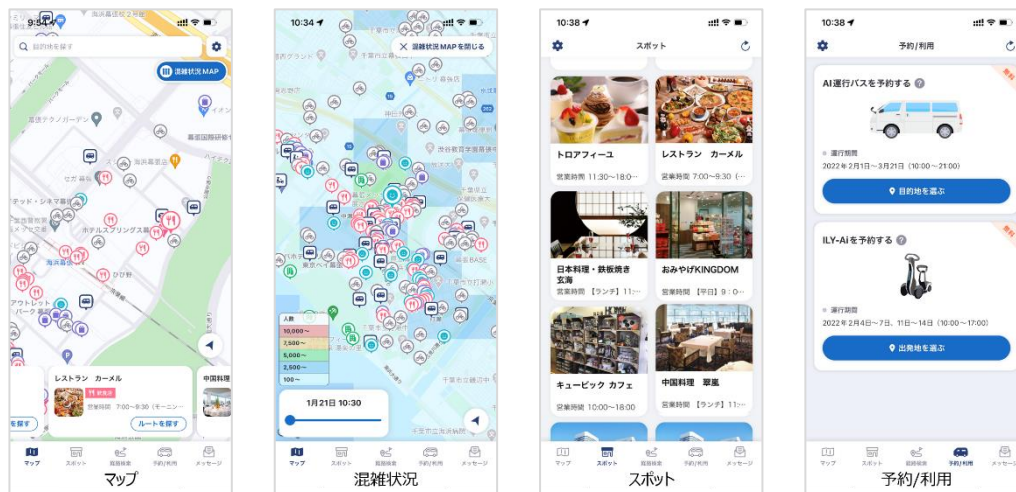
※ ID は、d アカウント<sup>®</sup>、Facebook、Google、Apple の ID の利用が可能です。

#### ④機能概要

レコメンドによる目的設計とモビリティ利用を一体提供することで、利便性・回遊性の効果を高めます。

機能名称	機能内容
マップ	・地図上に目的地となる店舗などの位置と混雑情報を表示 ・約 60 か所の AI 運行バスの停留所の位置を表示 ・混雑状況 MAP より、街の混雑状況を 500mメッシュで表示
スポット	・約 60 か所のおススメのスポット情報やクーポン情報を提供 ・おススメスポットの混雑情報や、感染症対策取組み状況を表示
経路検索	・多様な交通手段（鉄道、路線バス、タクシー、シェアサイクルなど）に対応した経路検索
予約/利用	・AI 運行バス、電動小型モビリティは目的地を選んで予約し、無償で利用することが可能

## ⑤画面イメージ



## (2) 本実証専用 Web ブラウザ版サービスの概要

### ①提供開始日

2022年2月1日(火)

※ 提供開始日は予告なく変更する場合があります。

### ②対象 Web ブラウザ

推奨 Web ブラウザ Safari 最新版、Google Chrome 最新版

### ③利用方法

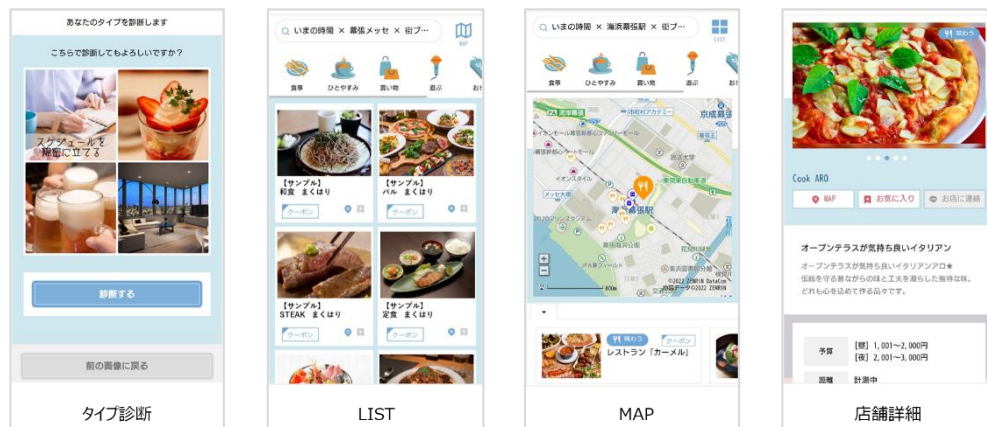
千葉市幕張 MaaS 公式ホームページよりご確認ください。

### ④機能概要

アプリのダウンロードや個人情報の登録は不要で、お勧めの情報やクーポンをレコメンドして手軽な街歩き体験を支援します。

機能名称	機能内容
タイプ診断	・4つの質問毎に選択する画像から、利用者の趣味・趣向に関するタイプを診断
LIST	・利用者へお勧めの店舗がレコメンドされ、お得な情報・クーポン・混雑情報などを表示 ・カテゴリ毎の検索も可能
MAP	・地図上に目的地となる店舗などの位置を表示
店舗詳細	・約60か所の基本的な店舗施設情報や感染症対策取組み状況、店舗からのリアルタイムなメッセージやクーポン内容を表示

## ⑤画面イメージ



## 3. 各社の役割

NTT	本実証事業全体の管理・調整
NTT ドコモ	アプリ「まくなり MaaS」の開発・提供、モビリティ実証事業の企画および AI 運行バスの提供
NTTコムウェア	Web ブラウザ版サービスの提供（「LIKEUP」を活用）
アイシン	電動小型モビリティ（ILY-Ai）の提供
千葉大学	電動小型モビリティ（ILY-Ai）に取り付ける自律走行エンジンモジュールの提供
千葉市	実証企画検討支援（課題・ニーズの提供）

※ 幕張メッセ関連企業懇談会に参画されている商業施設・宿泊施設などにプロモーションのご協力を頂いています。

- \* 「AI 運行バス」「d アカウント」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- \* 「AI 運行バス」は株式会社未来シェアが開発した SAVS(Smart Access Vehicle Service)を利用しています。
- \* 「LIKEUP」は、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社の登録商標です。
- \* 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- \* Facebook は、Facebook, Inc.の登録商標です。
- \* Google、Google Play、Android、Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- \* Apple、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。TM and © 2017 Apple Inc. All rights reserved.